

tsu-kumo

つんでくもう！

筑波大学芸術専門学群デザイン専攻2年 近藤真行

concept:

グリッドコアパネルを用いた幼稚園、保育園向け家具システム

積んでいくことにより体に合わせたサイズにできる

組んでいくことによりさまざまな機能がうまれる



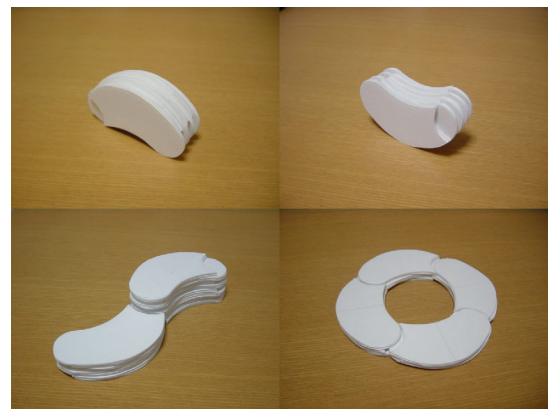
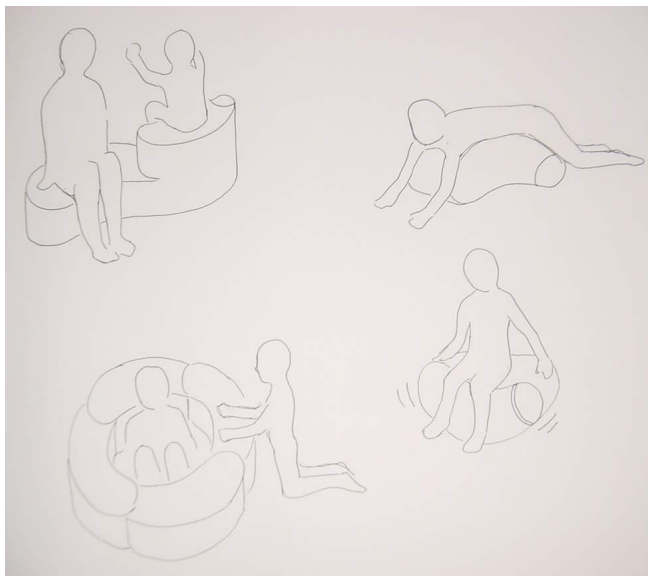
system:

グリッドコアパネルのハニカムの穴を利用し、ゴム製のジョイントでサブパネル2枚を張り合わせたパーツ（ハニカム面が両面に出るように接着）を互い違いに積み上げる。端に隙間ができるので、それをかみ合わせるにより繋げることができる。

program:

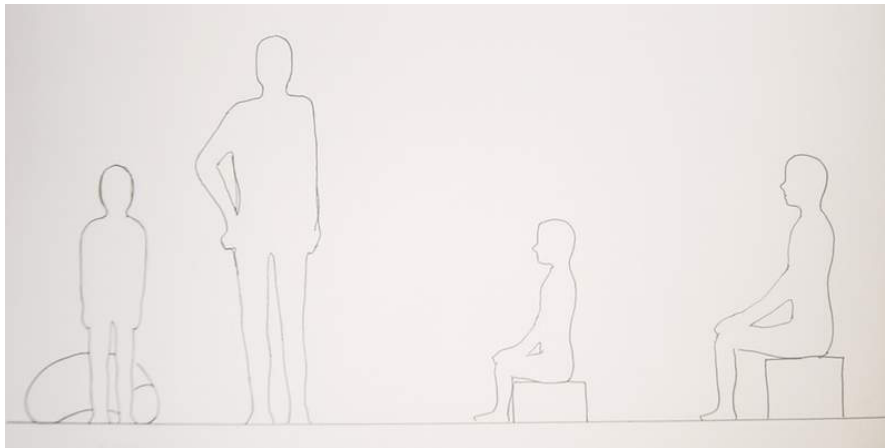
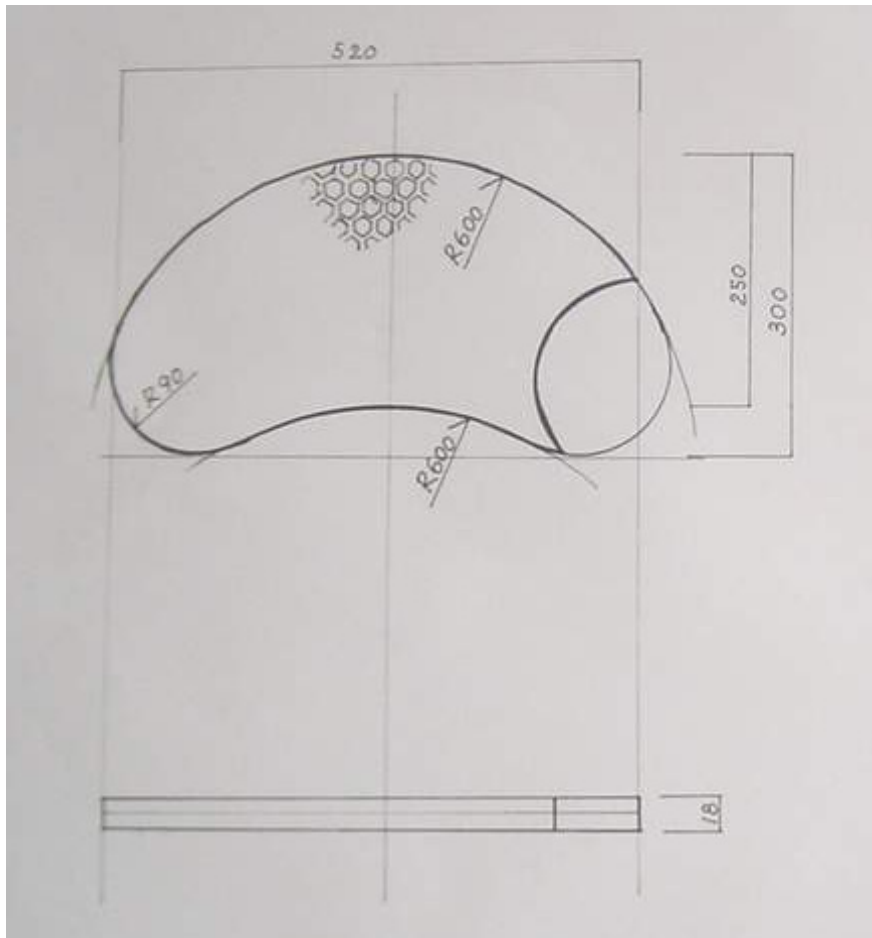
幼稚園、保育園で普段は椅子として、ときには遊具のような感覚で、また組み合わせて子ども同士のコミュニケーション家具にもなる。積み上げて大人と目線が合うようにしたり、組んでドーナツ型にし読み聞かせをすることといった使い方も考えられる。

卒園時には園児が記念に持っていてもよいし、エコマテリアルとしてのグリッドコアの特性を生かし、新入園児のための新しいものへとリサイクルし循環させていく。



繋げて長くしたり、パーツを増やして、より大きなドーナツも作ることが可能

plan:



- 1220x3050 のボードから 20 枚=10 パーツ作成可能（非ハニカム面同士を接着）
- ジョイントは直径 18~20 ミリの円柱状のゴムを用い、3 箇所ほどダボのようにし固定する予定
- 座面高 180 ミリ（10 段）、270 ミリ（15 段）を基本に 18 ミリ単位で調節